

中川区西前田学区 災害時避難行動マップ

役に立つもの

1. コンビニエンスストアなど

このステッカーの貼つてある店舗は「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関の不通などにより帰宅が困難な方を支援する店舗です。

2. 公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

危険なもの

1. 狹い道

近くの家や電柱などが倒壊したとき、道がふさがれて通れなくなる可能性あり。



2. 古いブロック塀

地震で倒壊する危険性あり。近づかない。

3. マンホール

浸水時には、ふたが外れて、大きな穴ができる可能性あり。浸水時には必ず杖などで確認して歩くこと!

このマップの使い方

- 裏面を見ながら、右側の「わが家の避難先」を家族で話し合って決めます。
- 自分の家と避難先をマークします。
- 家から避難先までの道のりを確認します。
- 実際にマップを使って避難訓練をします。
(※危険な場所を確認しておきましょう!)

わが家の避難先

次の空欄に記入しておきましょう

<台風や大雨が起きたら…>

◎川が氾濫しそうな場合の避難先(3階以上)

<大きな地震が起きたら…>

◎津波の心配がある場合の避難先(3階以上)

◎自宅で住めない場合の避難先(避難所など)

災害時には、西前田小学校には応急活動の拠点となる災害救助地区本部が、また、助光中学校には中川区医師会等による医療救護所が、それぞれ設置されます。

●西前田学区指定避難所一覧

施設名称
①西前田小学校 (3階以上)
②助光中学校 (3階以上)
③西前田コミュニティセンター

●地域防災協力事業所一覧

資機材や敷地などを災害時に提供することについて協定が結ばれた事業所

施設名称	所在地	覚書内容
株式会社山市 グループホーム・デイサービス グリーンハウス	中川区前田西二丁目 912番地	一時的な避難場所の提供、AEDの貸出
日本マクドナルド株式会社 中川助光店	中川区助光1-809-1	一時的な避難場所(駐車場)の提供

【凡例】

■ 指定避難所：自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送るための施設。

■ 津波避難ビル

■ 広域避難場所・一時避難場所

■ 地下式給水栓

■ 地域防災協力事業所

※AEDの使用は設置している事業所等の開業時間内に限られます。

西前田学区の被害想定

<南海トラフ巨大地震が起こったら>

災害の種類	程 度
最大震度	6強
津波による浸水	0.3m~3.0m
津波の到達時間	0分~720分
液状化の可能性	大

<大雨や台風災害が起こったら>

災害の種類	程 度
洪水はん濫による浸水 (庄内川)	4.0m以上
内水はん濫による浸水	0.5m未満 (中央部)

いざという時のために…

1. きずなネット防災情報

地震や大雨などによる災害時の避難に関する情報を携帯電話にメールでお知らせします。



m.saigai@cep.jpへ
空メールして登録!

2. 名古屋市水防情報システム(NICOS)

名古屋市内及び周辺部の雨量や河川水位の状況などを確認することができます。

パソコンやスマートフォンで…

名古屋市水防情報システム

を検索!

3. 災害用伝言ダイヤル171

災害時には以下の番号で被災地の人へ伝言を残せます。

171 + 1 + 相手の電話番号

伝言を録音(30秒以内)

171 + 2 + 相手の電話番号

伝言が再生

*いずれかの場合も通話料や通信料がかかる場合があります。

地震発生時の避難行動

地震発生

揺れた!!

①地震の揺れから身を守る

- ・家中では、家具から離れ、頭を守る
- ・家の外では建物やブロック塀から離れる



大きく揺れるよ!
身を守って!

揺れがおさまった!!

②避難の準備

- ・火の始末をする(火が出たら初期消火)
- ・電気のブレーカーやガスの元栓を締める
- ・家族の安全確認
- ・出口の確保



さあ、避難だ!!

③安全な場所へ避難する

- ・テレビやラジオなどから情報を入手し、状況にあわせた場所へ避難



(大)津波警報が発令された

高台や津波避難ビルの
3階以上など
出来るだけ高いところへ避難



長い揺れを感じたり
火災が迫ってきた

公園や広い道路など
出来るだけ広い場所へ
一時的に避難



危険が無くなったら…

④自宅の状況を確認する

自宅が倒壊しそうな
場合は避難所へ

自宅で住める場合は
自宅で避難生活

大雨などの風水害時の避難行動

台風や大雨の接近

雨が降ってきた!!

①自ら情報を入手する

- ・テレビやラジオなどで気象情報や市からの情報に注意する



雨足が強まってきた!!

②避難の準備 (警報の発令)

- ・引き続き、テレビやラジオなどで情報を入手する。
- ・懐中電灯や杖(棒)など避難に必要な準備をする
- ・近隣に一人暮らしの高齢者などがいたら声掛けをする



さあ、避難だ!!

(避難勧告等の発令)



内水はん濫

下水道などの排水機能を超える
大雨が降った場合など



洪水(川のはん濫)

長時間の大雨で川の水位が上がり
堤防が決壊する可能性がある場合



自宅や近くの建物の
2階以上へ避難



3階以上の鉄筋コンクリート
の建物に早めに避難

